

読者のみなさんこんにちは。今年は暖冬で過ごしやすい日が続いており、城山公園の梅も見事に咲き誇っています。

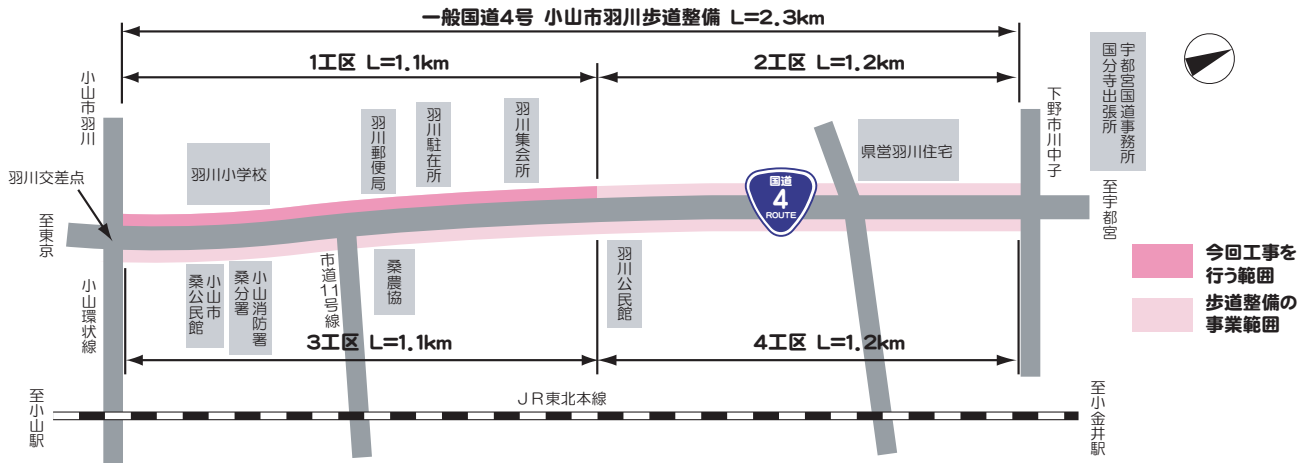
さて、情報誌「はねかわ」も創刊第2号になります。羽川歩道整備第一工区の歩道整備を行う施工業者も決まり、いよいよ工事が始まります。

この情報誌では、創刊号に引き続き、歩道整備の"今"を皆様にお伝えして行きたいと思えます。



お知らせ

現場では既に下水道の工事を行っているところでございますが、引き続き、以下に示した所について、**電線共同溝と歩道整備**の工事を行います。また歩道整備の中で、現状の排水計画の見直しを行い、大雨時の浸水対策にも努めてまいります。



建物等の移転が完了したところに関しましては、4月新学期が始まるまでに舗装工を行い、登下校時の安全性確保に努めたいと思えます。

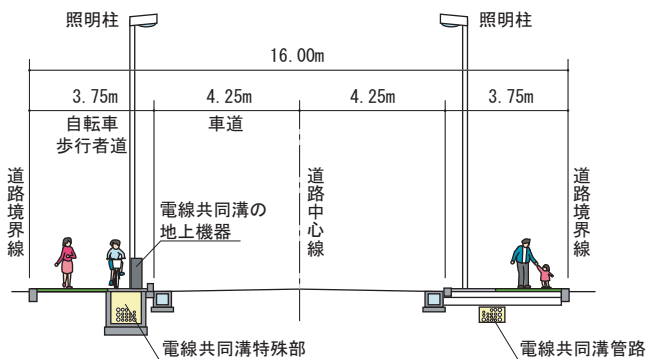


3工区の用地調査は1月からとしておりましたが、4月以降の予定に変更となりました。

工事期間中は、ご迷惑をおかけ致しますが、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

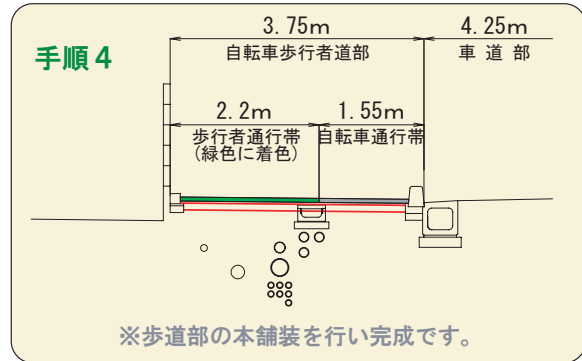
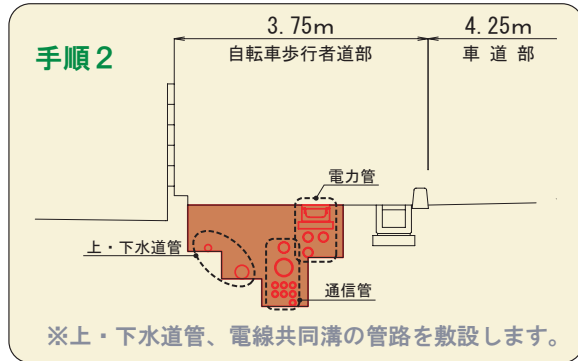
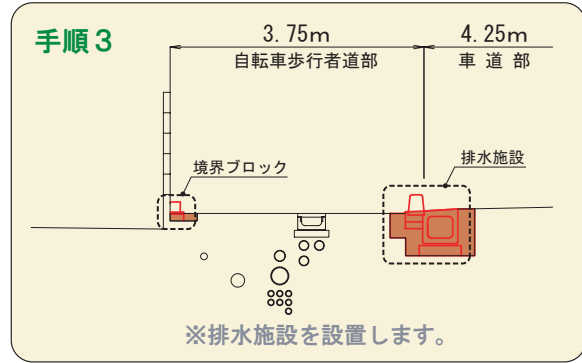
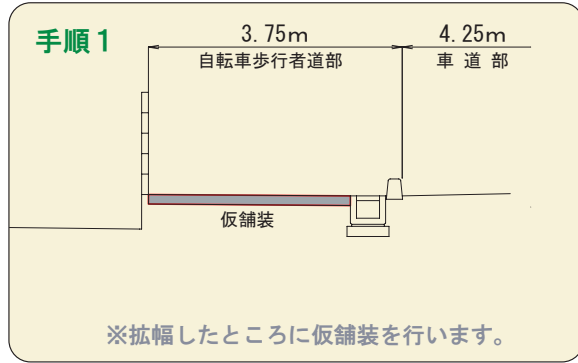
羽川歩道整備とは

- 1. 歩道を3.75mに広げ、自転車通行帯を設置します。
- 2. 電線類を地中化し、電柱を無くします。
- 3. ポイ捨て禁止マークを路面表示します。
- 4. 公共下水道を整備します。



羽川歩道整備の手順

歩道整備工事は、以下の手順で進めます。



※ 工事にあたり、既存電柱の移設が一時的に必要となるため、調整して進めます。
民地からの排水を受ける仮設管を計画しています。

工事の豆知識その1 「電線共同溝」ってなに？

「電線共同溝」とは、歩道上から電柱を無くし、電柱に添架している、電力線や通信ケーブルを地中に埋めるための施設です。

電線類を地中に埋めることにより、災害時におけるケーブル切断等の被害を低減し、また電柱が無くなることで、街並み景観の向上が図れます。

ケーブル類は地震などで切断されないように、堅いプラスチックの筒やコンクリートの溝に入れて地中に埋めます。この筒や溝の部分を電線共同溝の「管路部」と呼びます。



Q&Aのコーナー

羽川歩道整備工事を行うにあたり、不安を抱いていることも多いと思います。
ここでは、工事に関わる心配事をQ&Aにまとめてみました。

Q 工事はいつまでやるの？

A 平成19年12月18日までを予定していますが、工事の状況により変更する場合は、改めて沿道のみなさんにお知らせいたします。

Q 工事中はどこを歩けばいいの？

A 工事期間中は、歩行者用の仮設迂回路を設けます。誘導員が案内しますので、指示に従ってご通行下さい。

Q 工事中に国道からの車の出入りは出来るの？

A 出入り口部分も工事を行うため、一時的に車の出入りが出来なくなる場合がありますが、個別に工事日を調整しご不便のないように致します。

Q 工事中はうるさいの？

A 低騒音、低振動型の建設機械を使用し、なるべくうるさくならないように努めます。皆様のご理解とご協力をお願い致します。



【工事に関するお問い合わせ】
宇都宮国道事務所
国分寺出張所
〒329-0415
下野市川中子3329番地77
TEL 0285-44-1335